

2021年12月2日

東急不動産ホールディングス株式会社

2024年パリ五輪 追加種目に決定した「ブレイキン」 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 ブレイクダンス本部 オフィシャルパートナー契約締結

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川 弘典）は、公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟 ブレイクダンス本部のオフィシャルパートナー契約を締結したことをお知らせいたします。

ブレイキン（ブレイクダンス）は2024年パリオリンピック競技大会に新競技として追加種目に決定し、今最も注目されているスポーツの1つです。当社のホームグラウンドである渋谷との親和性も高く、スポンサーを通じて未来世代の選手たちとともに渋谷を盛り上げていきたいと考えております。



■ 公益社団法人 日本ダンススポーツ連盟について

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟（Japan DanceSport Federation * 略称 JDSF）は、日本におけるダンススポーツの統一組織です。ダンススポーツの振興を図り、国民の心身の健全な発達に寄与することを目的としています。ブレイクダンス本部は JDSF 内の BREAKING に関するプロジェクトに特化したチームです。主に世界ダンススポーツ連盟（World DanceSport Federation：略称 WDSF）との連携をはじめとする日本代表選考業務や、JOC との連携による選手強化業務、スポンサーやメディアとの連携を行うマーケティング業務を中心に活動しています。